

菊陽中部小学校

オンライン交流で力を磨く

本校では、児童の思考力・判断力・表現力の育成を目指した教育活動を行っています。その中で、さまざまな場面で豊かに自分の思いや考えを伝え合えるように菊陽中校区の学校とオンラインによる交流活動に取り組んでいます。菊陽北小や菊陽南小とは外国語科で対話活動を、菊陽中とは委員会同士の交流をするなど、活動も活発になってきました。

先日は、天草市立本渡南小の児童会と本校児童会で、学校の取組について活発に意見を出し合いました。たくさんのお出合いの中で、思考力・判断力・表現力を磨いています。



本渡南小児童会とのオンライン交流

ゆたかな心をはぐくむ

人権のひろば

164

人権教育・啓発課

☎(2)3(2)2113



人権啓発標語

困っている人 見つけたならば 話を聞こう

武蔵ヶ丘小学校 5年 馬原 啓輔 (現在6年生)

「第74回人権週間」(12月4日(日)~10日(土)) 「誰か」のことじゃない

1948(昭和23)年12月10日、第3回国際連合総会で「すべての人と国が達成しなければならない共通の基準」とし「世界人権宣言」が採択されました。「世界人権宣言」は基本的人権尊重の原則を定めたもので、人権保障の目標・基準を国際的に示した画期的なものです。採択された12月10日は「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

日本では1949(昭和24)年から毎年、「世界人権宣言」が採択された日までの1週間を「人権週間」としています。今年で、74回目になります。

県では、今年度から世界人権デーを最終日とする1カ月(11月10日~12月10日)を「熊本県人権月間」として決めました。町では11月21日(月)~12月9日(金)「人権啓発標語・ポスター展」を中央公民館と光の森町民センターで開催しています。保育園児・小中学生の人権への思いがこめられています。子どもたちと共に、人権について考える機会にしましょう。



昨年の人権啓発標語・ポスター展

あれから20年「拉致問題」を考える

~北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12月10日から16日)に~



町、県の人権教育啓発基本計画で、解決しなければならない人権問題の一つとして「拉致問題その他北朝鮮による人権侵害」をとりあげています。拉致被害者として政府が認定しているのは17人です。最初の事件は1977(昭和52)年に起きています。25年後の2002(平成14)年、平壤で行われた日朝首脳会談で、北朝鮮側が初めて当局による日本人の拉致を認め、政府認定の日本人拉致被害者17人のうち、5人とその家族の帰国が実現しました。その日から20年が経過しました。しかし、残りの人たちは、現在も安否に関して北朝鮮側から納得のいく説明はなされていません。この他にも拉致された可能性が否定できないケースがあります。2014(平成26)年に国連調査委員会は北朝鮮政府による拉致問題を

はじめとする人権侵害を「人道に対する罪」と認定する報告書を発表しています。未だに解決していないこの問題への関心を持ち続け、認識を深めていきましょう。町図書館にも拉致問題に関する図書があります。お問い合わせください。



短歌会

菊陽句会報

きくよう文芸 10月

秋寂ぶや近隣人を見忘るる 車中寝のサーブエリア良夜かな 秋蝶の繾綣に子猫見入りけり 夕日背に帰路の鼻歌風爽か 和太鼓の芒を背にひびく丘 台風過熱き濃き茶の朝餉かな 小夜更ける闇を遍く十三夜	紫藤 祥子 曾我 育代 曾我トモ子 緒方チエ子 米山るみ子 吉田 幸子 木村 信子	滴りて音の遠ざかる吾が山河 漬物の上手な友の茄子の色 石窯よりイースト匂ふ朝寒し 恙無く幾多を過ぎぬ秋思かな 刈らるるを待つや稲穂の声ざわわ 胸中を行きつ戻りつ今朝の秋 コスモスは風と仲よし散歩道	田中 郁子 寺田千代子 財津 早雪 原野レイ子 高橋 孝子 北川しんじ 佐藤 澄世
日に灼けてぼろぼろ落つる夏枯葉拾はむとすも風の転がす リーフレタスの売れゆき今日は如何ならむ「収穫メール」を畑にて待つ 戦いの続く国にも月照るや虫鳴く庭を照らす満月 風渡る山一面のすすき穂は揺られて揺られて我を招くや 朝日背に阿蘇の稜線輝けりこの静かなる時に佇む 秋の日の空は明るく澄みわたり緑の木々のシルエツト濃し 6番のモンシロチョウをつかまえた88メートルもはなれた畑で	有久 賢治 梅田 國雄 佐藤せい子 田中 成美 中村トシエ 馬場 礼子 松本 東亜		